

# 購入時の情報収集法は!?

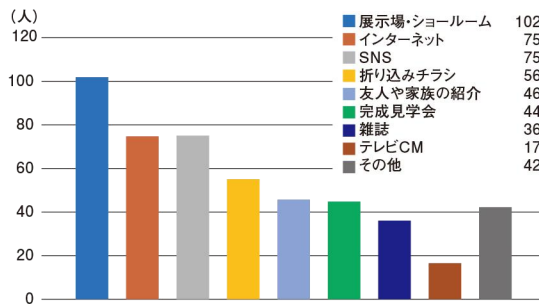
「男女の住宅選び比較アンケート」は、男性および女性に対して共通のテーマの質問をする企画。男女間の意識のズレに着目、浮き彫りにする。2回目のテーマは「住宅購入時の情報収集」について。調査は越智産業の協力のもと行われた。

住宅購入時には、いかに情報を収集し、比較検討の材料を得るかが重要。男性493人と女性514人に「住宅の購入検討時、どのような方法で情報を収集しましたか？」をそれぞれ質問（複数回答可）。その結果を対比した。

それぞれ回答の上位3つは、トップが男女とも「展示場・ショールーム」で男性102人、女性132人だった。2位も同じく男女とも

## 男性の回答

住宅の購入検討時、どのような方法で情報を収集しましたか？

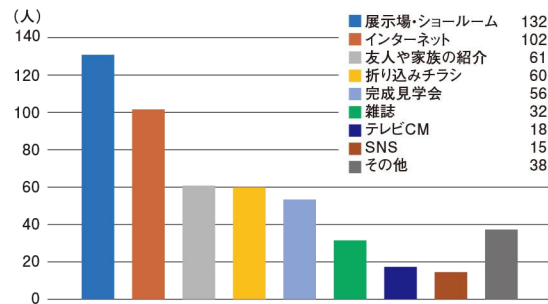


「インターネット」で男性75人、女性102人。

続いて男性は「SNS」（75人）が同数2位なのに対し、女性は「友人や家族の紹介」（61人）が3位と初めて回答が分かれた。以下、4位は男女とも「折り込みチラシ」。5位は男性が「友人や家族の紹介」、女性が「完成見学会」という結果。

## 女性の回答

住宅の購入検討時、どのような方法で情報を収集しましたか？



やはり、定番の「展示場・ショールーム」「インターネット」が男女とも上位という順当な結果ながら、男性がデジタル優位、女性がアナログ重視という違いも見えた。

